

ScienSpiritual

サイエンススピリチュアルマスター講座
オンラインスクール

第二章

陰と陽のエネルギーについて

陰と陽のエネルギーについて

それでは、

『陰と陽のエネルギーについて』

レクチャーさせて頂きたいと思います。

皆様、陰・陽と聞き、どんなイメージを

抱かれますか？ 先ず、人間において

分かりやすく簡素に申し上げれば、

“陽”とは、高揚感や幸福感は勿論、冷静な

心や良い意味で諦めない心であったり、

陰と陽のエネルギーについて

更に、私流の表現で言えば、前だけを見て

歩む心理と言動が『陽』であり、

そして“陰”とは、消沈感や

阻喪感は勿論、焦燥などの心、

悪い意味で執着する心であったり、

私流の表現で言えば、想像や妄想で

感情のままに歩む心理と言動が

『陰』であると感じております。

陰と陽のエネルギーについて

私を例えに、もっと深掘して申し上げれば、

私は過去に決して胸を張って言える事では

無いのですが、この過去に危篤状態から

助かり、生かして頂いた命を粗末にした

経過が御座いました。それは自分自身で

この命を絶とうと行動を起こした経験と

摩訶不思議な極みの一つとも言える経験の

両方をこの時、同時体験しております。

陰と陽のエネルギーについて

それは、私が二十代の頃、

まだ旭太郎と言う命名を頂いてない頃、

直感を活用した人生相談、いわゆる

今で申し上げれば、カウンセリングと言う

お仕事を始めた時、決して自分自慢ではなく

ご相談に来て下さった方々の口コミにより

あれよ あれよと言う間に法人化

しなければいけない程にならせて頂き、

陰と陽のエネルギーについて

しかしそれと同時に、これまた聖人君子を
気取っている訳でなく、自分の信念とは真逆に

私のこのお仕事を悪しき金儲けの道具として

使う為の人種が私の関係者から一人また一人と

増えて参り、その人間達の続柄から

私は、その縁を切る事も出来ず…

今 思えば、それが私の甘さと弱さなのです…

だったらこんな仕事、辞めたらいい…

陰と陽のエネルギーについて

しかし この仕事を辞めると言う事は、私を
信じて付いて来てくれてるご相談者さんや
スタッフさん達の運命や未来は
どうなるんだ…と、私は自問自答を繰り返す
都度 気持ちが負の状態へと
落ち込んで行ったのを今でも忘れぬ様に
しっかりと心に焼き付けております。
この時点で発生しているエネルギーは、

陰と陽のエネルギーについて

私の関係者が放つ陰。それを祓えぬ
私の甘さと弱さが放つ陰。更に陰陽は
同質同士引き合い倍増する性質があり、
関係者の陰と私の陰とが引き合い
倍増した陰のエネルギーを生み出し、
そして私の気持ちは底へと落ち込み、
更に陰同士引き合い、
その勢いは3倍、4倍と…強大な

陰と陽のエネルギーについて

陰のエネルギーを生み出してしまい、
最終的には私が消えれば、全てがおさまる
などと感情的となってしまった自分が、
その様な想像と妄想を作り出し、大きく
間違った思考と言動、それは自害と言う
選択に至ってしまったと強く感じて
なりません。しかし この時、私はある
不思議体験をしており、それはおそらく

陰と陽のエネルギーについて

当時、空へ帰ろうと決断したかの様に見えて
心の何処かで、もっと良い解決策は無いのか…
もっと生きたいよ…俺は何やってんだ…と
吹けば消える蠟燭の火ほどの
小さい 小さい陽のエネルギーは、まだ
残っていた事を今でもよく覚えており、それが
奇跡を起こしたのだと感じており、それは
私がこの世を去ろうとした時、

陰と陽のエネルギーについて

朦朧とする意識の中、目の前に…
正しくは脳が私にあたかも目の前に
白煙が部屋の隅々まで、
覆う形で出現しつつ、更に大きな
光に私は飲み込まれ、その光のトンネルを
くぐると、見知らぬ 五・六十代の
おじさんが目の前に立ち、私に
語り掛けて来ると言う、

陰と陽のエネルギーについて

シチュエーションで見させてくれました。
その目の前に現れた、五・六十代の
見知らぬ おじさんは私に、
「その選択…もしも君の大切な人が
同じ選択をした時、君は嬉しいと
思うんだね？」とそれだけを言い消えて
しまい、そこから先は何も記憶になく
私は目が覚めた時、最初に思った事は…

陰と陽のエネルギーについて

「空に帰る事、出来なかったんだな…」と
思いつつ、おもむろに部屋を見渡した時、
唖然となったのは、私が残した手紙や
旅立つ為に必要としたものものが何一つ無く、
それどころか部屋の中が異常なほど
綺麗になっており、また私は誰も入れない
ようにドアに鍵をかけておいたそのままの
状態でキープされており、誰かが入って来た

陰と陽のエネルギーについて

と言う事は絶対になく、私の頭の中は大変
混乱を極めました。その時、ふと思った事は
あの白い煙…大きな光…見知らぬ おじさん
しかし、どこかで見た顔のおじさんであり
私がハッと気付いた事は私が歳をとった時
ああいう 顔になるんだろうな…と言う事。
この時点で発生しているエネルギーは、
実は何と陽のエネルギーだったんです。

陰と陽のエネルギーについて

私の中に残っていたごく僅かな
小さき陽のエネルギーが、私の間違った
選択に対し怒りを覚え、軌道修正を図る為、
脳は私に強く印象付けるべく、煙や光
そして未来の私、旭太郎を予知し、当時の
名も無き私にあたかも目の前で、現実
に起きてるかのごとく見させてくれ、大きな
陰のエネルギーを小さな陽のエネルギーが

陰と陽のエネルギーについて

祓ってくれた、私流に例えて言うならば、
桶狭間の奇跡がこの私の脳と言う
小宇宙の中で起きた瞬間であったと
今の私、旭太郎はそうスキャンにて
強く強く感じております。また、一体 誰が
お部屋を綺麗に片付けたのか、それは
スキャン致すと答えはただ一つ、
その陽のエネルギーに包まれた、

陰と陽のエネルギーについて

私自身である事を感じておるのと同時に、
その時の映像が私の頭に降りて参ります。
話をしばし脱線させて下さい。
人間の脳における認識は、9割の無意識と
1割の意識であると、スキャンにて強く
感じるのと同時に、私のクライアントであり
医学や工学の博士や修士でもあられる
方々もその様にお話し下さいます。

陰と陽のエネルギーについて

陰や陽のエネルギーも、スキャンも
スピリチュアルと言われる全てが、
その9割の無意識に属しているのではと
私はそう強く感じてなりません。
話を元に戻しますが、皆様も普段より
陰や陽のエネルギーを出力・入力、
されている事にお気づきでしょうか。
目に見えるものではなく、また意外にも

陰と陽のエネルギーについて

身近に在り、その存在を認識する事は、
とても難しいものがゆえ、これが陰や陽の
エネルギーなの!? と仰られる方も
いらっしゃるのではと思います。

例えば仮に、今あなたが人から嫌味を
言われ、感情的になってしまったとして、
それを陰陽エネルギーの分析を行なうと
嫌味を言った相手に悪意があった場合、

陰と陽のエネルギーについて

その相手は陰のエネルギーを出力しつつ、
それがあなたに入力され、あなたは
感情的にさせられてしまい、あなたからも
新たな陰のエネルギーが出力され、
相手の陰とあなたの陰とが引き合い
更なる大きな陰を生み出してしまい、
相手もあなたも運気が下がってしまう…
と言う、いわば“運気共倒れの法則”が、

陰と陽のエネルギーについて

成立してしまいます。次に、あなたからすれば
間違いなく相手は自分に嫌味を言った
と感じ、あなたを感情的にさせてしまい、
しかし実は、相手に全く悪意が無かった場合、
相手からの陰の出力は無いものの、
あなたからは陰のエネルギーが出力され、
それを受けた相手があなたと同じく、
感情的になると陰は陰 同士引き合い

陰と陽のエネルギーについて

倍増され、運気共倒れの法則が成立してしまい
しかし逆に、相手が感情的にならず、悪意が
無い事やお詫びなど、相手が冷静かつ
心ある所作振る舞いを心掛けて来た際、
あなたが感情をおさめる努力をすれば、
陰のエネルギーは次第にパワーダウンし、
自然と消滅したり、時に陽のエネルギーに
変化して行く事も多々御座います。

陰と陽のエネルギーについて

そして、あなたが感情をおさめる努力を
しなかった場合、あなたが出力した陰は
相手には入力されず、あなただけが
陰のエネルギーにまとわれ、あなたの運気は
低迷してしまいます。ここでまた話を
脱線させて下さい。先人達の教で、
『泰然自若 (たいぜんじじゃく)』と言う、
“何事も落ち着いて動揺せず”をあらわし、

陰と陽のエネルギーについて

意味する言葉がありますが、運気の
高低を左右する源である
陰陽のエネルギーは、人間の心が
生み出すものであり、私が常々感じておる
運気の正体とは、人間の思考と言動と選択
であり、その思考・言動・選択をベストな
ものにして行く為に必要な要素は、
『冷静な心』と強く感じており、

陰と陽のエネルギーについて

泰然自若、先人達は、
正にその『冷静さ』の重要性を
知っていた事を強く感じてなりません。
ここで申し上げたい事は、陰・陽の
エネルギーは、運気の高低と直結しており
陰・陽のエネルギーは、人間の心の動きに
よって、そのエネルギーの質は陰にも
陽にも変化し、分かりやすく端的に

陰と陽のエネルギーについて

言えば、感情が先立ってしまった時、
その人間が発する磁力の質は
陰のエネルギーとなり、
更に、その人間の思考・言動・選択をも
おのずと運気を下方させるものとなります。
そして、冷静な心で物事を
捉えた時、その人間が発する
磁力の質は、陽のエネルギーとなり、

陰と陽のエネルギーについて

その人間の思考・言動・選択は、おのずと
運気を上方させるものとなります。
しかし ここで、ある疑問が生じて
参りませんか。
例えば、
「感情とは いけないもの？」
「冷静さが重要と言うのは分かってるけど
それが出来ないから困ってるんだよな…」

陰と陽のエネルギーについて

「怒る事や哀しむ事にも陰陽あるよね？」
「陰の感情が悪く 陽の感情は良い…では その
仕分け方って どうしたら良いの？」等々、
何かとても難しく、複雑なものだな…
と思ってしまうよね。しかし、私が

陰と陽のエネルギーについて

スキャンにて、二十年以上の歳月を掛け、
誰もが出来る無意識の内に自然と
陰のエネルギーを祓い、陽のエネルギーを
味方につけ、運気を向上するある術法を

陰と陽のエネルギーについて

これより ご伝授申し上げます。先ず、用意
するものは、ある“ことだま”一つだけ。
その、ことだまとは『自嫌相無（じげんあいむ）』
と言う ことだま に御座います。その意味は、
“自分がされて嫌な事は人にしない”と言う
陽のエネルギーを生み出す根源であり、
陰のエネルギーを祓う根源でもある
生き方・在り方を示した“ことだま”です。

陰と陽のエネルギーについて

この“ことだま”の意味を知った上で、
先ずは初級編、一日が始まるどのタイミング
でも良いので「自嫌相無（じげんあいむ）」と、
一度だけで良いので、声に出して唱えても
心の中で唱えてもどちらでもOKですので、
自嫌相無（じげんあいむ）のことだまを唱えて
一日をスタートする習慣を付けてみて下さい。

この事により、あなたの脳内に在る
無意識の領域の中に、今日一日、

陰と陽のエネルギーについて

“自分がされて嫌な事は人にしない”と言う
種を植える事ができ、その日の様々な
シーンにて、不思議な事にあなたが感情的に
なった瞬間、その感情が陰なのか陽なのか、
自分で無意識の内に自然と分析できる様になり、
更に不思議な事に、そこに陰のエネルギーが
あった時、無意識の内に自然と冷静さが
芽生え、それを緩和させる自分が生まれて

陰と陽のエネルギーについて

参ります。次に中級編として初級編の
一日の始まりに行なう作法に+α、
一日が終わるどのタイミングでも良いので
同じく「自嫌相無（じげんあいむ）」と
一度だけで良いので唱えて一日を
終える習慣を付けてみて下さい。
この事により、あなたの脳内に在る
無意識の領域の中で、もっとあの人

陰と陽のエネルギーについて

この人に優しくなれたのではとか、
もっと根本から陰のエネルギーが
生まれない様に気を付けなければとか、
人それぞれその内容は様々ですが、
無意識の内にひとり反省会が
自然と出来る様になって参ります。
反省は進化に繋がり、更に陰のエネルギーを
無意識の内に自然と祓える自分を磨く事が

陰と陽のエネルギーについて

出来る様になって参ります。
そして上級編では、今度はあなたが
この「自嫌相無（じげんあいむ）」の
ことだま術法を大切な人に教えて
あげる番です。人間は身をもって学び、
身に付いたものを人様に教える事で
更なる自分成長がなされゆく特徴があり、
この上級編で得られる事は、

陰と陽のエネルギーについて

あなたの
陰陽エネルギーの分析力
(陰陽を感覚的に見分け仕分ける力)
陰エネルギーの緩和力
(陰の感情を冷静な心を持って緩和する力)
陰エネルギーの御祓力
(陰のエネルギーを祓う力)
は、更に磨きが掛かり、運気の向上は勿論

陰と陽のエネルギーについて

ひいては、自分や相手が生み出した
陰のエネルギーを無意識の内に自然と
陽のエネルギーに生み変える事が
出来る あなたになって参ります。

この「自嫌相無（じげんあいむ）」の
ことだま術法の特徴は、
先にも申し上げた人間の脳における
意識・無意識の特性を活用した術法にて

陰と陽のエネルギーについて

9割の無意識の領域に霊的世界、いわゆる
スピリチュアルが存在しており、この術法は
その霊的世界、スピリチュアルにいる
もう一人の自分“潜在意識”に“ことだま”で
語り掛け、陰のエネルギーを祓い、
陽のエネルギーを生み出し、運氣向上が
図り望めると言うスキャンにて降りて
参ったと同時に多くの方々が実践し、

陰と陽のエネルギーについて

大変 成果と実績ある術法に御座います。
スキャンにて降りて参った術法がゆえ、
明確なエビデンスを申し上げる事が
難しいのですが、私の中では言うなれば、
ことだまと言う『発声』を『現実世界・
1割の意識』と位置付け、意味付けており、
それをもって本来 誰もが陰や
運氣低迷を拒み、陽を望み、

陰と陽のエネルギーについて

運氣向上を図りたいと言う『霊的世界・
9割の無意識』にいるもう一人の自分が
『潜在意識』に語り掛け、いわば、潜在意識の
目を開かせてやり、陰を祓い、陽を肥やし
運氣の向上を行なうと言う現実と霊的な
世界の融合、サイエンススピリチュアル
ならではの術法と自負致しております。

陰と陽のエネルギーについて

仮に、あなたが相手から…
嫌味を言われたり、罵倒されたり、
顔や態度に出されたり、
自分勝手な事をされたり、
誤解され批判されたり、
騙され傷付けられたり、
してもこの術法を学び、
身に付けておく事で、

陰と陽のエネルギーについて

その時あなたは、自然と感情的に
ならないどころか、冷静に
その場に応じた最善の
思考・言動・選択が出来る様になり、
その結果、自動的に
陽のエネルギーは生まれ、
運氣は向上して参ります。

陰と陽のエネルギーについて

また、仮にあなたが
迂闊にも相手へ…
嫌味を言ったり、罵倒してしまったり、
顔や態度で示してしまったり、
自分勝手に振り回したり、
誤解し批判してしまったり、
騙し傷付けてしまったり、
してもこの術法を学び、

陰と陽のエネルギーについて

身に付けておく事で、
その後あなたの心は自然と反省の
思考・言動・選択が出来る様になり、
その結果、自動的に
陰のエネルギーは祓われ、
運気は整って参ります。

陰と陽のエネルギーについて

更に、この自嫌相無（じげんあいむ）の
ことだま術法を学んだ上で
今後の授業で展開させて頂く、
『相手をお話して癒すカウンセリング術』
を＋α学んで頂くと

陰と陽のエネルギーについて

自分や相手が生み出した、
陰のエネルギーを祓うだけでなく、
陽のエネルギーに生み変える事が
出来るあなたになって参ります。

陰と陽のエネルギーについて

最後に、繰り返す様ですが
陰のエネルギーは陰の感情から生まれ、
陽のエネルギーは陽の冷静から生まれ、
そして、その陰陽のエネルギーは、
運気に直結、連鎖して参り、しかし
なにが、陰のエネルギー、陰の感情なのか？
どれが、陽のエネルギー、陽の感情なのか？
それを自然と見分け仕分けられる様になる、

陰と陽のエネルギーについて

自嫌相無（じげんあいむ）のことだま術法を
学び、身に付ける事で
陰のエネルギーを祓え、陽のエネルギーを
生み出せ・肥やす事ができ、自動的に
運気の整え・向上に繋がって行けると
強く感じており、そして、
自嫌相無（じげんあいむ）の“ことだま”に
込められた意味とは、

陽のエネルギーを生み出す根源であり、
陰のエネルギーを祓う根源でもある、
『自分がされて嫌な事は人にしない』
と言うサイエンススピリチュアル独自独特の
言うなれば生き方・在り方。
自分がされて喜び嬉しい事を
人に致した時、それがありがた迷惑に
なる事もあり、しかし不思議な事に

人間と言う生命体は、自分がされて嫌な事は…
の内容は他の人と共通する事がとても多く、
それを“ことだま”と言う発声にて、
潜在意識に語り掛け、陰陽エネルギーの
祓いや生み出しを自然と自在に
操れる様になる術法、それが、
自嫌相無（じげんあいむ）のことだま術法と
強く強く感じておる次第に御座います。